

練馬区立早宮小学校 校長 今村 理恵 栄養士中 智子 平成26年9月2日発行 (家庭数配布)

9月23日の秋分の日をはさんで7日間が"秋の彼岸"です。彼岸に供える餡(あん)のついた餅を、ぼたもち又はおはぎと呼びますが、それぞれの漢字から、春のお彼岸に食べる餅を<u>【牡丹餅(ぼたもち)】</u>、秋のお彼岸に食べる餅を<u>【御萩(おはぎ)】</u>と呼んだとも言われています。

7月15日(火)第2回食育講座。給食試食会を開催しました!



栄養・カルシウム・咀嚼

7月15日(火) 早宮小学校家庭科室にて、公益財団法人 東京都学校給食会の方々を講師としてお迎えし、第2回保護者向け食育講座を開催しました。

講義では、(1)栄養バランスのとれた食事、(2)カルシウム摂取、(3)よく噛んで食べること、の大きく3点についてその大切さを詳しくお話いただきました。

(2)カルシウム摂取については、自己チェック表を 用いて、自分が普段どのくらいカルシウムをとれている のかを調べました。参加した皆さんは自分の必要量と見

比べ、『全く足りていない!』と驚いていた様子でした。

食べたカルシウムが骨に蓄積されて強い骨を作ってくれるのは 20 歳程度までがピーク。 その後はいくらたっぷりとっても、骨のカルシウムが血液に溶け出すのを防ぐだけで、 骨には蓄積しにくいそうです。

していたかが最も大事!カ

骨にカルシウム貯金をするためには、小学生〜中学生の時期にどんな食生活をしていたかが最も大事!カルシウムの吸収がとても良い<u>牛乳</u>をはじめ、<u>小魚、大豆・大豆製品、ひじき、小松菜</u>など、積極的にとるようにしましょう。

行事食を大切に

この日の給食は "土用の丑の日"献立でした。 昔から伝わる話のひとつに、【土用の丑の日】に "う"のつく食べ物を食べると夏バテしないという話があります。"ウナギ"や "梅干し"、"瓜"などです。

給食では、ウナギのかわりにサンマを蒲焼きにしました。サンマもウナギと同じように栄養満点な魚です。また、スープに入っている【 **冬瓜** 】は瓜の仲間で、水分をたっぷり含むため、暑さにほてった身体を冷やしてくれる野菜です。





昔から受け継がれる行事食・伝統食には、必ずその日にその食べ物を食べる意味があり、とても大切な習慣だと思います。学校給食では積極的に行事食を提供し、その食の由来を"給食のまめちしき"として子供たちに伝える取り組みをしています。

子供たちが次の世代へと大切な食文化を伝えていくために、是非ともご家庭でも行事食を食べたり、もしくは行事食の話をしたりして、その意味をお子さんたちと話してみてください。

旬を味わおう!

秋なすレシピ♪ミートグラタン

【 材料(4人分) 】

舟型の紙カップ 4枚

なす(輪切り) 2本 豚ひき肉 100g 赤ワイン 大さじ1 にんにく 小さじ1 塩こしょう 少々 玉ねぎ(みじん切り) 1個

トマトケチャップ 大さじ1と1/2 トマトピューレ 大さじ1と1/2 ウスターソース 小さじ1 オレガノ 少々(入れすぎると

苦くなるため、1ふり程度)

ピザ用チーズ 100g (チーズはとろけるスライスチーズ をちぎっても使用できます。)

【作り方】

- ① なすをたっぷりの油で揚げるように炒め、取り出しておく。
- ② オーブンを200度に予熱する。
- ③ なすを取り出したフライパンで、豚ひき肉、※の材料を炒める。玉ねぎを加えて炒め、少ししんなりしてきたら①のなす・調味料と合わせる。
- ④ 火を止め、鉄板に並べたカップに④を入れ、上にチーズをふりかける。
- ⑤ オーブンで200度約15分焼き、できあがり。



材料に火が通っている ため、上のチーズが溶けて 焦げ目がついたらできあ がりです。少し手間です が、<u>なすを揚げる</u>とよりお いしくいただけます。



給食では9月25日(木)に登場します♪

さつま芽レシピトタッカルビ

【 材料(4~5人分) 】

鶏肉(角切り) 200g かさじ1 かさじ1 三温糖 かさじ1/2 しょうゆ かさじ2 にんにく(すりおろし) かさじ1 しょうが(すりおろし) かさじ1 コチュジャン かさじ1

にんにく(すりおろし) 小さじ1 しょうが(すりおろし) 小さじ1 玉ねぎ(スライス) 1個 人参(短冊) 1/2個 キャベツ(太め短冊) 1/4個 長ネギ(斜め薄切り) 1本 さつま芋(角切り) 1/2本 ピーマン(角切り) 2個

> 三温糖 大さじ1 しょうゆ 大さじ1と1/2 酒 小さじ1 コチュジャン 大さじ1と1/2 塩こしょう 少々

白いりごま 大さじ1 ごま油 大さじ1

【作り方】

- ① 鶏肉を※の調味料でつけ込み、炒めて取り出しておく。
- ② フライパンに油をひき、にんにく・しょうがを香りが出るまで炒めた後、玉ねぎ、人参、さつまいもを加える。蓋をして、さつま芋の色が変わるまで弱火で加熱する。
- ③ キャベツ・長ネギ・ピーマンを加えて再び蓋をし、焦げない程度の中火でしばらく加熱する。
- ④ すべての材料に火が通ったら、①の肉を加え、調味をする。
- ⑤ 最後にごまとごま油で香りをつけて出来あがり。



"タッ"は鶏、"カルビ"は肋骨・その周りの肉という意味。【トック】という韓国の平たいモチを加えてもおいしいです!



給食では9月30日(火)に登場します♪